

令和 5 年 度

東濃中部病院事務組合病院
事業会計決算審査意見書

東濃中部病院事務組合
監 査 委 員

令和５年度東濃中部病院事務組合病院事業会計決算審査意見書

1 審査対象

令和５年度東濃中部病院事務組合病院事業会計決算

2 審査日

令和６年７月１８日

3 審査の方法

審査にあたっては、決算書、財務諸表及び附属書類並びに関係諸帳簿等により総括的に審査するとともに、例月現金出納検査の結果を参考に財務事務の適法性、決算計数の正確性、予算執行の適正かつ効率性等を主眼として関係職員の説明を聴取し、質問等を行い審査した。

4 審査の結果

審査に付された決算書、財務諸表等は、いずれも地方公営企業関係法令に準拠して作成され、経営成績及び財務状況が適正に表示されており、その決算計数は正確であることを認めた。

審査の概要及び意見については、次のとおりである。

病 院 事 業 会 計

1 決算報告書（消費税込み）

当年度における予算及び決算の概要は、別表に示すとおりである。

（１）収益的収入及び支出について

収益的収入の決算額は、163,582,200 円で、予算現額 164,098,000 円に対し、99.7%の収入率で、515,800 円の減となった。

この決算額の内訳は、医業外収益 160,696,650 円（98.2%）、特別利益 2,885,550 円（1.8%）である。

収益的支出の決算額は、141,133,148 円で、予算現額 164,098,000 円に対し、86.0%の執行率である。22,964,852 円が不用額となり、主な不用額は、医業外費用 19,444,402 円である。

この決算額の内訳は、医業外費用 138,247,598 円（98.0%）、特別損失 2,885,550 円（2.0%）である。

（２）資本的収入及び支出について

資本的収入の決算額は、558,992,000 円で、予算現額 1,830,887,000 円に対し、30.5%の収入率で、1,271,895,000 円の減である。この理由は、当初、年度内を予定していた企業債収入が翌年度 4 月となったことによるものである。

この決算額の内訳は、補助金 72,305,000 円（12.9%）、企業債 328,900,000 円（58.9%）、負担金 157,787,000 円（28.2%）である。

資本的支出の決算額は、1,797,221,350 円で、予算現額 1,830,887,000 円に対し、98.2%の執行率で、33,665,650 円が不用額である。

この決算額の内訳は、建設改良費 1,789,491,350 円（99.6%）、企業債償還金 7,730,000 円（0.4%）である。

2 損益計算書（消費税抜き）

当年度は、総収益 160,696,650 円に対し、総費用 138,247,598 円で、経常利益 22,449,052 円となり、前年度繰越欠損金 11,940,308 円を差し引いた結果、当年度未処分利益剰余金は 10,508,744 円となる。この剰余金の処理については、その全額を翌年度へ繰り越しすることとしている。

（１）収益について

医業外収益は、160,696,650 円で、総収益の 100.0%を占めており、前年度と比較して 12,967,180 円の増となっている。

（２）費用について

医業外費用は、138,247,598 円で、総費用の総費用の 100.0%を占めており、前年度と比較して 21,422,180 円の減となっている。

3 貸借対照表（消費税抜き）

（１）資産について

当年度の資産総額は、2,152,377,896 円で、この内訳は、固定資産 1,930,225,170 円（89.7%）、流動資産 222,152,726 円（10.3%）である。

（２）負債について

当年度の負債総額は、2,117,278,624 円で、この内訳は、固定負債 335,530,000 円（15.8%）、流動負債 1,218,475,244 円（57.6%）、繰延収益 563,273,380 円（26.6%）である。

（３）資本について

資本金は 24,590,528 円であり、剰余金は 10,508,744 円である。この結果、資本全体としては 35,099,272 円となる。

4 むすび

以上が、令和 5 年度東濃中部病院事務組合病院事業会計決算書及び附属書類を審査した結果の概要である。

公立東濃中部医療センターの基本設計、実施設計が完了し、令和 6 年 1 月には建築工事に着手したが、資金的支出においては前年度と比較して 1,717,213,910 円増加するなど、事業が進むにつれて事業費も増加してきている。今後も大きな工事費用が発生することとなるが、国などの財政支援措置を活用しつつ、予定通り令和 8 年 2 月に公立東濃中部医療センターを開院されるよう、引き続き適正な予算執行、会計処理を行うよう努められたい。

令和 5 年度 病院事業予算決算対照表

収益的収入													
区分	予算現額	構成比	決算額	構成比	予算現額に比べ 決算額の増減	予算現額に 対する決算 額の比率	区分	予算現額	構成比	決算額	構成比	不用額	予算現額に 対する決算 額の比率
病院事業収益	164,098,000	100.0	(0) 163,582,200	100.0	△ 515,800	99.7	病院事業費用	164,098,000	100.0	(8,151,591) 141,133,148	100.0	22,964,852	86.0
医業外収益	160,692,000	97.9	(0) 160,696,650	98.2	4,650	100.0	医業外費用	157,692,000	96.1	(8,151,591) 138,247,598	98.0	19,444,402	87.7
特別利益	3,406,000	2.1	2,885,550	1.8	△ 520,450	84.7	特別損失	3,406,000	2.1	(0) 2,885,550	2.0	520,450	84.7
							予備費	3,000,000	1.8	(0) 0	0.0	3,000,000	0.0

※（ ） は、仮受消費税及び地方消費税

※（ ） は、仮払消費税及び地方消費税

資本的収入													
区分	予算現額	構成比	決算額	構成比	予算現額に比べ 決算額の増減	予算現額に 対する決算 額の比率	区分	予算現額	構成比	決算額	構成比	不用額	予算現額に 対する決算 額の比率
資本的収入	1,830,887,000	100.0	(0) 558,992,000	100.0	△ 1,271,895,000	30.5	資本的支出	1,830,887,000	100.0	(162,398,423) 1,797,221,350	100.0	33,665,650	98.2
補助金	20,000,000	1.1	(0) 72,305,000	12.9	52,305,000	361.5	建設改良費	1,817,887,000	99.3	(162,398,423) 1,789,491,350	99.6	28,395,650	98.4
企業債	1,653,100,000	90.3	(0) 328,900,000	58.9	△ 1,324,200,000	19.9	企業債償還金	10,000,000	0.5	(0) 7,730,000	0.4	2,270,000	77.3
負担金	157,787,000	8.6	(0) 157,787,000	28.2	0	100.0	予備費	3,000,000	0.2	(0) 0	0.0	3,000,000	0.0